



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口明子 ☎047-767-5030

伊原 忠 ☎047-488-7207

飯川英樹 ☎080-1239-8132

日本共産党
八千代市議団
ホームページ

<https://jcp-yachiyo.jp>

日本共産党八千代市議団メール：kyousan@jcp-yachiyo.jp



第656号
2024年12月2日

発行
日本共産党
八千代市議会議員団
八千代市大和田新田
312-5

健康保険証の形はそのまま「資格確認書」と名称変更

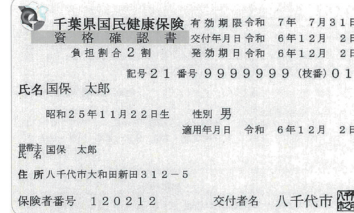
日本共産党八千代市議団ニュース第650号でも紹介をしましたが、「12月2日から現行の健康保険証は発行されなくなります」のポスターなどを目にした市民の方から、不安な声が届いています。「有効期限まで使える」「その後も申請不要で資格確認書が届く」ことが周知されていないために、保険証を捨てる方やハサミで切ってしまう方の相談が後を断ちません。

現在お持ちの健康保険証は、有効期限まで使えます。右記の八千代市ホームページで紹介されているように、保険証の形状はそのまま「資格確認書」と名称が変更されたものが、有効期限が切れる前に届きますからご安心ください。保険証を捨てたり切ったりしないで、有効期限までお使いください。

●参考：八千代市ホームページ

「令和6年12月2日以降の健康保険証の取扱いについて」

<https://www.city.yachiyo.lg.jp/soshiki/29/3196.html>



◀八千代市ホームページに掲載されている「資格確認書」の見本

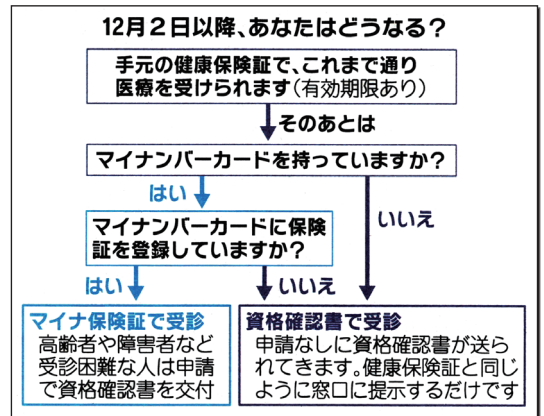
市議会でも周知を徹底するよう要望

12月3日の代表質問でも質問を予定していますが、市民の不安な声や保険証を破棄してしまう方がいる実態を訴え、周知を要望する質問通告を11月18日行いました。質問通告の後、八千代市のホームページは改善され、政府広報が貼り出されました。医療機関でも目につくところに張り出し、周知されるよう要望していきます。

医療機関ではマイナ保険証の利用の仕方がわからず、受付の方が説明に時間がかかっている現場を目にすることもあります。マイナ保険証や資格確認書について、医療機関でも混乱していることがわかります。

現在も混乱しているマイナ保険証ですが、12月2日以降どうなるかと不安に思う市民へ、周知を徹底するよう市へ強く要望します。

しんぶん赤旗日曜版12月1日号ではみなさんの声に応えて「Q&Aどうするマイナ保険証」を掲載しています。(右記)



●しんぶん赤旗日曜版2024年12月1日号「Q&Aどうするマイナ保険証」より

日本共産党は現行の保険証を残せと要求

10月時点でマイナ保険証の利用率は全国で15.67%と低迷しています。障害者団体などから不安や懸念の声があり、全国保険医団体連合会は「保険証残せ」の運動を進めています。

日本共産党は、「資格確認書」に置き換えるというなら、現行の健康保険証を存続させることで対応すべきと訴えています。国民と医療機関に混乱をもたらすマイナ保険証を押し付けなくて！現行の健康保険証の存続のために、これからも取り組んでいきます。